別記

拝啓各位益々御清適賀上候　陳肴御承知ノ如ク會社昨今ノ状況ニ於テハ重役以下各従業員一同一致団結シテ極力経費ノ節減ヲ計リ収支相償フ様致スヨリ外ニ方法無之即チ各自出来ル丈ノ犠牲ヲ忍ブノ一途アルノミト存候　就テハ會社トシテ左ニ提案仕リ候間御承知相成度此段得貴意候也

追而左案ノ實施ハ昭和八年一月十五日ヨリノコト

提示案

一、全従事員（事務員、船員、幹部、船舶乗組員改札員其他）ノ給料及諸給一割減給ニ依リ金二百五十五円也捻出ノコト

二、停年制ノ實施ニ依リ金四十円也捻出ノコト

三、切符賣人手數料一割減ニ依リ金十八円也ヲ捻出ノコト

四、台船設備四艘減ニ依リ金二十四円也捻出ノコト

五、重役無給ニヨリ金百六十円捻出ノコト

本案ハ營業ヲ維持スルヲ有利ト認メ不止得提出スルモノナルガ故ニ諸氏ノ了解ヲ主題トシ最ニ其ノ内容ヲ説明申上會社營業継續ヲ根幹ニ置キ各自ノ関係ニハ切ニ留意シ此ノ以外ニ他ニ方法ヲ見出シ得サルモノニシテ諸君ノ意圖ヲ斟酌シ個人所得ニ対シテハ充分考慮セシハ勿論ナルモ相互ノ為此ノ難局ヲ各自ノ異常ナル決心ニテ突破スルコトニ依リ前途ノ繁栄ニ向ヒ充分信念ニ基キ本案ヲ提出スル次第ニ有之候

昭和七年十二月二十三日

隅田川機船株式會社　取締役社長　古川治郎兵衛